



校 区 探 検

天 壺

久留野町に地福寺というお寺があります。五條市史によると、元金剛山行者坊地福寺と言ったようで、修験道と関係があったと考えられます。本尊などは金剛山から移したということです。

このお寺の本堂の片隅に「天壺」と呼ばれる壺が置かれています。この壺は、役小角（えんのおづめ）が金剛山で修行していたときに使ったもので、次のような伝説があります。

天智天皇の時代、日照りが続き農民は困り果てていました。それで、役小角という行者が金剛山の天ヶ滝で祈禱を始めたところ、竜宮の使いの者が現れました。この壺の前で祈るように言われた役小角は、数日間、一心不乱に祈り続けました。すると間もなく、空はにわかにかき曇り、雨が7日間も降り続いたということです。人々はお礼に「孔雀院」という寺を建てて感謝しました。これが今の地福寺であると言われています。

